

大牟田市
第 2 次環境基本計画
2012～2021

平成 24 年度 事業計画

平成 24 年 5 月

大 牟 田 市

大牟田市第2次環境基本計画(2012～2021)の概要

1 背景

本市では、平成14年3月に、市の環境保全の基本理念となる「大牟田市環境基本条例」を制定し、この条例に基づき平成23年度までの10年計画として「大牟田市環境基本計画」を策定し環境行政を推進してきました。

この間、本市で平成18年3月に「いこい、やすらく安心都市」「活力と創意にあふれる産業都市」「市民と歩む自立都市」の3つの都市像の実現をめざす大牟田市総合計画2006～2015を策定しました。

最初の10年計画の最終年度であった平成23年度、大牟田市環境基本条例に基づき、この総合計画を上位計画とする、平成24年度以降の本市における良好な環境の保全及び創造に関する取組を進めていく上での指針であるとともに、市民、市民団体、事業者、市の各主体が担うべき役割を明らかにするものとして「大牟田市第2次環境基本計画(2012～2021)」を策定しました。

2 基本的事項

「大牟田市第2次環境基本計画」は、「大牟田市環境基本条例」第8条に基づいて、本市のめざす環境像や分野ごとの目標、施策の大綱、配慮指針等について定める環境分野におけるマスタープランであり、その基本的事項を以下のとおり定めています。

表1 大牟田市第2次環境基本計画の基本的事項

計画期間	平成24年度(2012年度)～平成33年度(2021年度)
対象地域	大牟田市全域
対象範囲	生活環境、自然環境、文化環境、地球環境および社会環境の各分野

3 めざす環境像と基本方針・基本目標

めざす環境像は「発想、そして工夫 みんなで創る環境都市、おおむた」です。

その達成をめざし、「安全で安心な社会の実現」「低炭素社会の実現」「循環型社会の実現」「自然共生社会の実現」「みんなで創る環境都市の実現」の5つの基本方針を掲げています。さらに、基本方針を分野ごとに整理した12の基本目標を定めています(図1)。

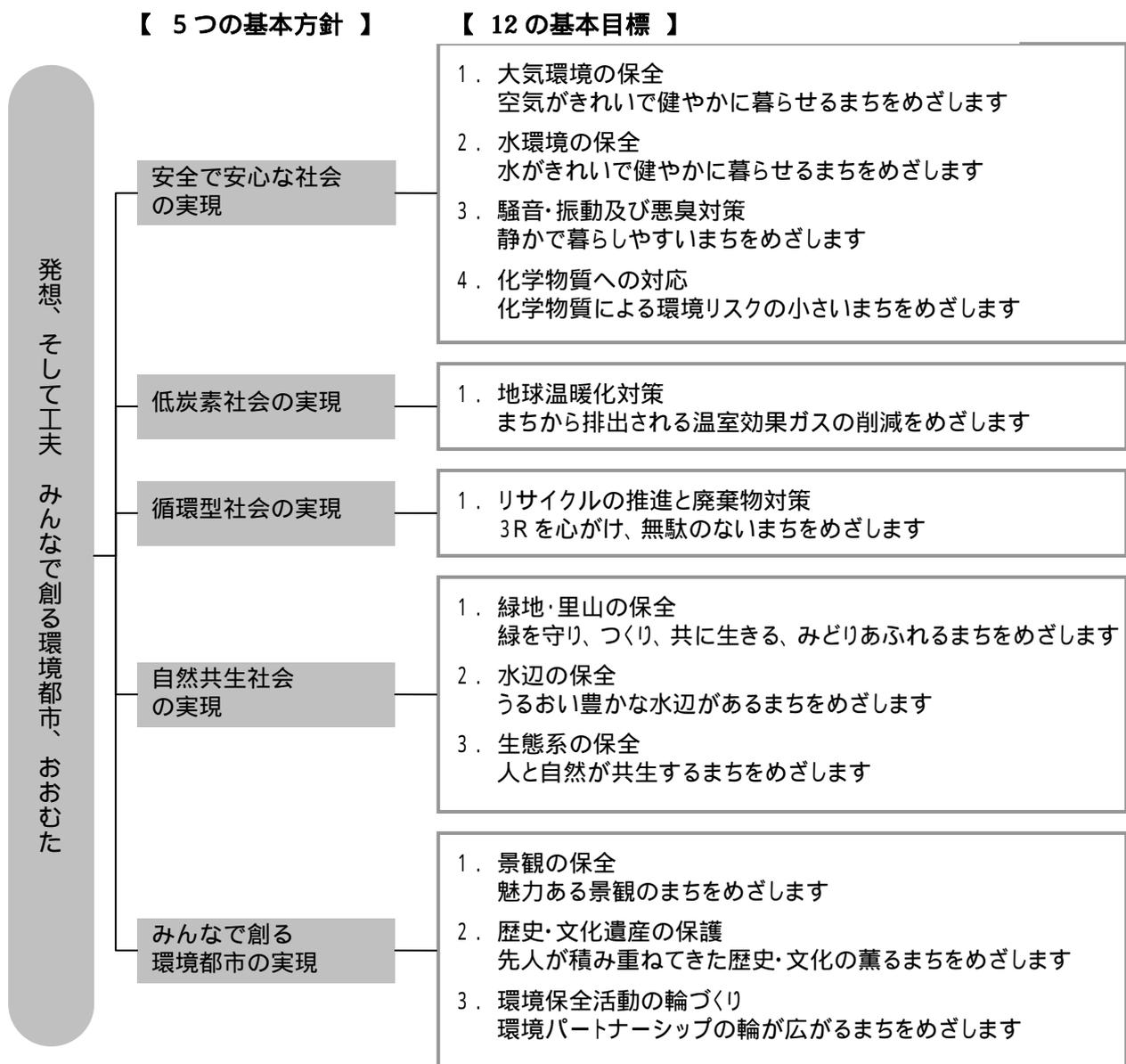


図1 めざす環境像、基本方針、基本目標の体系

4 施策と数値目標（みちしるべ）

第2次環境基本計画では、12の基本目標のもとに、31の施策の柱を定め、のべ102項目の施策の内容を示しています。また、これとあわせて5分野20項目の数値目標（みちしるべ）を定めています。

5 計画の推進体制

事業計画を予め把握するとともに、その実施状況を定期的に点検し、今後の推進について協議・調整を行うために、庁内各部局長による「大牟田市環境基本計画推進委員会」と庁内各部総務課長らによる「大牟田市環境基本計画推進専門部会」を設置しています。

平成 24 年度の事業計画

第 2 次環境基本計画では、のべ 102 項目の施策の内容を示しています。

また、各分野における具体的な取組については、年度ごとに取りまとめる事業計画において明らかにしていくこととしています。

平成 24 年度の事業計画に関しては、28 課室等に対して、102 項目の施策の内容に関わる 172 事業の計画について聴き取り調査を行い、表 2 のとおりその結果をとりまとめました（各事業計画については 4 ページ以降を参照してください）。

平成 24 年度の新規事業としては、市民・事業者等を対象とした「緑のカーテンコンテスト」や市職員への「マニュアルを用いたエコドライブの啓発」など地球温暖化対策を軸とする事業や、「上下水道施設における騒音測定」などが計画されています。

本市は、今年度、「発想、そして工夫 みんなで創る環境都市、おおむた」をめざす第 2 次環境基本計画の最初の一年として、以下ののべ 167 事業（うち、16 事業は新規）の事業計画を着実に実施していくこととします。

表 2 平成 24 年度の事業計画

基本方針	分 野	施策 の柱	施策 の内容	関連事業計画 (うち新規事業)
安全で安心な社会 の実現	大気環境の保全	3	10	19 (3)
	水環境の保全	4	12	17 (0)
	騒音・振動及び悪臭対策	4	9	12 (3)
	化学物質への対応	1	3	3 (1)
		12	34	51 (7)
低炭素社会の実現	地球温暖化対策	3	17	29 (5)
循環型社会の実現	リサイクルの推進と廃棄物対策	2	9	18 (1)
自然共生社会の実 現	緑地・里山の保全	3	8	12 (1)
	水辺の保全	2	5	12 (1)
	生態系の保全	3	8	10 (1)
		8	21	34 (3)
みんなで創る環境 都市 の実現	景観の保全	2	8	15 (0)
	歴史文化遺産の保護	1	3	5 (0)
	環境保全活動の輪づくり	3	10	15 (0)
		6	21	35 (0)
合 計		31	102	167 (16)

基本方針1 安心で安全な社会の実現

1. 大気環境の保全 : 空気がきれいで健やかに暮らせるまちをめざします

事業数	19	継続事業	16
		新規事業	3
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課	
大気環境の継続的な監視を進めます	大気質の常時監視を行い、環境基準の達成状況や有害大気汚染物質による汚染状況を把握します	モニタリング調査を実施し、年報で結果を公表します	継続	環境保全課	
		エコタウン及び周辺地域において、水質・大気等のモニタリングを実施するとともに、エコサックセンターのホームページで結果を公表します	継続	産業振興課	
	監視・測定結果を公表し、情報共有を進めます	【再掲】 モニタリング調査を実施し、年報で結果を公表します	継続	環境保全課	
		【再掲】 エコタウン及び周辺地域において、水質・大気等のモニタリングを実施するとともに、エコサックセンターのホームページで結果を公表します	継続	産業振興課	
事業活動にともなう大気の汚染を防止します	発生源の監視・指導を徹底します	県と連携し、立入調査を実施します	継続	環境保全課	
	監視・測定結果を公表し、情報共有を進めます	モニタリング調査の結果を年報で公表します	継続	環境保全課	
	市民・市民団体・事業者と協働して、緑化活動を進めます	緑のカーテンコンテストを実施します		新規	環境保全課
		テクノパーク、エコタウン等への進出企業に対して、緑化率の遵守を要請するとともに、企業の自主的な緑化に向けた取り組みも推進します		継続	産業振興課
		公園愛護会制度などの緑化制度について周知を図ります 人生記念植樹を実施します		継続	都市計画・公園課
		緑の募金をとおして緑化活動を啓発します		継続	農林水産課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針1 安心して安全な社会の実現

1. 大気環境の保全 : 空気がきれいで健やかに暮らせるまちをめざします (つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
交通にともなう大気汚染を防止します	公用車へ低公害車の導入を進めます	低排出ガス車(平成17年排出ガス基準75パーセント低減レベル)を導入します (リース車) ・小型乗用車 1台 ・軽乗用車 4台	継続	企画総務部 総務課
	低公害車の普及啓発を進めます	ホームページの掲載内容を充実させます	継続	環境保全課
	エコドライブの普及啓発を進めます	ホームページの掲載内容を充実させます	継続	環境保全課
		安全運転の啓発と併せて、マニュアルを用いてエコドライブについて啓発します	新規	企画総務部 総務課
	公共交通機関の利用促進など、円滑な交通流の確保を進めます	交通事業者等の関係機関と連携し、バスの日の街頭啓発事業や広報おむた等により、公共交通機関の利用について啓発します バス路線の維持・存続、利用促進、補助金等について、大牟田市バス交通対策協議会で検討します	継続	国県道路対策室
	市民・市民団体・事業者と協働して、緑化活動を進めます	[再掲] 緑のカーテンコンテストを実施します	新規	環境保全課
		[再掲] テクノパーク、エコタウン等への進出企業に対して、緑化率の遵守を要請するとともに、企業の自主的な緑化に向けた取り組みも推進します	継続	産業振興課
		[再掲] 公園愛護会制度などの緑化制度について周知を図ります 人生記念植樹を実施します	継続	都市計画・公園課
[再掲] 緑の募金をとおして緑化活動を啓発します		継続	農林水産課	

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針1 安心で安全な社会の実現

2. 水環境の保全 : 水がきれいいて健やかに暮らせるまちをめざします

事業数	17	継続事業	17
		新規事業	0
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
水環境の継続的な監視を進めます	水質の常時監視を行い、環境基準の達成状況や汚染状況を把握します	【公共用水域(河川)】 環境基準点で、県計画に基づく、常時監視(水濁法・ダイオキシン類特措法)を実施します 補助地点3地点で、健康項目の調査を実施します	継続	環境保全課
		【公共用水域(海域)】 3地点でダイオキシン類の調査を実施します		
	【再掲】 エコタウン及び周辺地域において、水質・大気等のモニタリングを実施するとともに、エコサックセンターのホームページで結果を公表します	継続	産業振興課	
	モニタリング調査の結果を年報で公表します	継続	環境保全課	
	監視・測定結果を公表し、情報共有を進めます	【再掲】 エコタウン及び周辺地域において、水質・大気等のモニタリングを実施するとともに、エコサックセンターのホームページで結果を公表します	継続	産業振興課
	市民・市民団体・事業者と協働して、水質保全活動を進めます	水生生物や簡易水質検査キットを用いた水質調査に取り組む出前講座を実施します	継続	環境保全課
事業活動にともなう汚濁を防止します	発生源の監視・指導を徹底します	県と連携し、立入調査を実施します	継続	環境保全課
	監視・測定結果を公表し、情報共有を進めます	モニタリング調査の結果を年報で公表します	継続	環境保全課
	土壌汚染を防ぐための啓発を進めるとともに、汚染の解消を図ります	土壌汚染対策法に基づき、事業者及び土地所有者に対して指導・啓発します	継続	環境保全課
		土壌改良資材の散布及び公害防除特別土地改良事業を実施します	継続	農林水産課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針1 安心で安全な社会の実現

2. 水環境の保全 : 水がきれい健康やかに暮らせるまちをめざします (つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課	
生活排水による汚濁を防止します	「大牟田市生活排水処理基本計画」を進めます	し尿汲み取りから下水道や浄化槽への切り替えについて、広報おおむた等により啓発します 【全体計画】 平成27年度生活排水処理率の目標 70.1パーセント	継続	環境企画課	
	「大牟田市生活排水対策推進計画」を進めます	「よみがえる水と緑の環境フェア」を開催して、生活排水対策を啓発します 生活排水対策に関する出前講座を実施します	継続	環境保全課	
	発生源の指導・啓発を進めます	食品衛生責任者養成講習会で、リーフレットを活用して啓発します	継続	環境保全課	
	出前講座やパンフレットの作成など、生活排水対策について啓発を進めます	生活排水対策に関する出前講座を実施します	継続	環境保全課	
	公共下水道や浄化槽の普及啓発を進めます		浄化槽整備事業により、浄化槽を普及促進します	継続	環境保全課
			汚水管渠整備を約60ヘクタール実施します	継続	下水道建設課
良好な水環境を保全します	水と緑の環境フェアなど、水循環や水環境の保全について啓発を進めます	【再掲】 「よみがえる水と緑の環境フェア」を開催して、生活排水対策を啓発します 生活排水対策に関する出前講座を実施します	継続	環境保全課	
		よみがえる水と緑の環境フェア、上下水道施設見学、地元説明会、ホームページ、広報おおむたによる普及啓発活動を実施します	継続	企業局 経営企画課	

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針1 安心で安全な社会の実現

3. 騒音・振動及び悪臭対策 : 静かで暮らしやすいまちをめざします

事業数	12	継続事業	9
		新規事業	3
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課	
音環境の継続的な監視を進めます	騒音・振動の常時監視を行い、環境基準の達成状況を把握します	モニタリング調査を実施し、年報で結果を公表します	継続	環境保全課	
	監視・測定結果を公表し情報共有を進めます	【再掲】 モニタリング調査を実施し、年報で結果を公表します	継続	環境保全課	
事業活動にともなう騒音・振動、悪臭対策を進めます	工場や建設作業など、発生源の監視・指導を徹底します	特定建設作業の着工前指導を徹底します 苦情時には必要に応じて騒音測定を実施し、測定値に基づき指導します	継続	環境保全課	
	監視・測定結果を公表し情報共有を進めます	主要な特定工場の騒音測定を実施し、年報で結果を公表するとともに、規制基準超過の工場に対して指導します	継続	環境保全課	
		施設や設備機器の定期的な点検、及び整備を実施します		継続	環境施設課
		水道施設において、浄水工程、送水等で稼動する機械等が適切な機能を発揮するよう月次点検を行います。 騒音対策として、騒音測定を実施します		継続(一部新規)	上水道工務課
		下水道施設において、悪臭対策として脱臭設備を設置しており、これらが適切な機能を発揮するよう日常点検・年次点検を行います。 騒音対策として、騒音測定を実施します		継続(一部新規)	下水道施設課
	住工混在地域における近隣への環境配慮について、啓発や指導を進めます	【再掲】 主要な特定工場の騒音測定を実施し、結果を年報にて公表するとともに、規制基準超過の工場に対して指導します	継続	環境保全課	
暮らしにともなう騒音・振動、悪臭対策を進めます	騒音・振動、悪臭の抑制について啓発を進めます	ポスター等により啓発します	継続	環境保全課	
交通にともなう騒音・振動対策を進めます	エコドライブの普及啓発を進めます	【再掲】 ホームページの掲載内容を充実させます	継続	環境保全課	
		【再掲】 安全運転の啓発と併せて、マニュアルを用いてエコドライブについて啓発します	新規	企画総務部 総務課	
	公共交通機関の利用促進など、円滑な交通流の確保を進めます	【再掲】 交通事業者等の関係機関と連携し、バスの日の街頭啓発事業や広報おおむた等により、公共交通機関の利用について啓発します バス路線の維持・存続、利用促進、補助金等について、大牟田市バス交通対策協議会で検討します	継続	国県道路対策室	

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。

備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針1 安心で安全な社会の実現

事業数	4	継続事業	2
		新規事業	1
		その他	1

4. 化学物質への対応 : 化学物質による環境リスクの小さいまちをめざします

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
化学物質の適正使用・適正管理を進めます	PRTR制度の活用により、化学物質の環境リスクの把握を進めます	PRTR(化学物質排出把握管理促進法)制度による届出の徹底を図り、化学物質の環境リスクを把握します	継続	環境保全課
	化学物質について、正しい情報の普及啓発を進めます	なし (光化学オキシダント濃度が高くなる時期に合わせた広報啓発について検討します)	その他	環境保全課
	化学物質や農薬の適正使用、適正管理について啓発を進めます	広報おおむたで、水質汚濁防止法の改正について周知を行い、化学物質の適正管理について啓発します	新規	環境保全課
		栽培暦に基づく適正農薬の使用に関する指導・啓発を実施します	継続	農林水産課

基本方針2 低炭素社会の実現

事業数	31	継続事業	24
		新規事業	5
		その他	2

1. 地球温暖化対策 : まちから排出される温室効果ガスの削減をめざします

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
低炭素型のまちづくりを進めます	「大牟田市地球温暖化対策実行計画」に基づいて、地域の温暖化対策を計画的・総合的に進めます	大牟田市内から排出される温室効果ガスの排出量を算出し、公表するとともに広報おおむたやホームページで、啓発記事を掲載します	新規	環境保全課
	環境家計簿の普及啓発を進めます	福岡県の環境家計簿「ふくおかエコライフ応援book」の普及啓発を実施します	継続	環境保全課
	環境評価プログラムの普及啓発を進めます	ISO14001内部監査員養成講座を開催します	継続	産業振興課
			エコアクション21やISO14001に関するセミナー等の周知を図ります	継続
			継続	環境保全課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針2 低炭素社会の実現

1. 地球温暖化対策 : まちから排出される温室効果ガスの削減をめざします (つづき1)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
低炭素型のまちづくりを進めます	公共交通機関の利用促進など、円滑な交通流の確保を進めます	【再掲】 交通事業者等の関係機関と連携し、バスの日の街頭啓発事業や広報おむた等により、公共交通機関の利用について啓発します バス路線の維持・存続、利用促進、補助金等について、大牟田市バス交通対策協議会で検討します	継続	国県道路対策室
	環境・リサイクル技術の研究開発を支援します	貸研究室及び企業化支援施設用地を賃貸し、研究開発を支援します	継続	産業振興課
	地場農産物や水産物の地産地消を進めます	消費者と農林水産業者との交流体験や、農水産物販売に関する情報発信を実施します	継続	農林水産課
	市民・市民団体・事業者と協働して、緑化活動を進めます	【再掲】 緑のカーテンコンテストを実施します	新規	環境保全課
		【再掲】 テックパーク、エコタウン等への進出企業に対して、緑化率の遵守を要請するとともに、企業の自主的な緑化に向けた取り組みを推進します	継続	産業振興課
		【再掲】 公園愛護会制度などの緑化制度について周知を図ります 人生記念植樹を実施します	継続	都市計画・公園課
		【再掲】 緑の募金をとおして緑化活動を啓発します	継続	農林水産課
	公共施設における雨水の再利用を進めます	駐車場などに透水性舗装を採用します(駐車場の透水性舗装は、一般舗装に比べて水溜りができにくいことから、乗降における利便性向上にも有効)	継続	建築住宅課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針2 低炭素社会の実現

1. 地球温暖化対策 : まちから排出される温室効果ガスの削減をめざします (つづき2)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
省エネルギーを進めます	「大牟田市地域省エネルギービジョン」に基づいて、地域の省エネルギー対策を計画的・総合的に進めます	「大牟田市地球温暖化対策実行計画」と一体的に省エネルギーをテーマにした出前講座を実施します	新規	環境保全課
	省エネルギーの普及啓発を進めます	「クールアース・デー」記念事業として、省エネ・節電の街頭啓発を実施します	継続	環境保全課
	公共施設への、省エネルギー性能が高い機器や設備の導入を進めます	設備機器の点検・整備において、機器の更新が必要な場合は、省エネルギー性能が高い機器や設備を導入します	継続	環境施設課
		笹原小学校耐震化及び大規模改造工事、屋内運動場改築工事において、省エネ型照明器具、高効率空調機等を採用します	継続	教育部 総務課
		全熱交換器を採用します 省エネ照明器具を採用します 太陽光発電設備を設置します	継続	建築住宅課
		今年度は、機器等の導入はないが、本庁舎内の節電対策を実施します 【夏期及び冬期の節電対策】 ・空調機器による節電(夏28、冬19) ・照明器具の間引き及びスイッチによる節電 ・OA機器の節電	継続	企画総務部 総務課
		長期優良住宅の普及啓発を進めます	長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条の規定に基づき、長期優良住宅を認定します ・長期優良住宅認定件数 110件	継続
	公用車へ低公害車の導入を進めます	【再掲】 低排出ガス車(平成17年排出ガス基準75パーセント低減レベル)を導入します (リース車) ・小型乗用車 1台 ・軽乗用車 4台	継続	企画総務部 総務課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまで実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針2 低炭素社会の実現

1. 地球温暖化対策 : まちから排出される温室効果ガスの削減をめざします (つづき3)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
省エネルギーを進めます	低公害車の普及啓発を進めます	【再掲】 ホームページの掲載内容を充実させます	継続	環境保全課
	エコドライブの普及啓発を進めます	【再掲】 ホームページの掲載内容を充実させます	継続	環境保全課
		安全運転の啓発と合わせて、マニュアルを用いてエコドライブについて啓発します	新規	企画総務部 総務課
新エネルギーの利用を進めます	太陽光発電など、新エネルギーの普及啓発を進めます	市の庁舎等における太陽光発電パネルの発電実績の公表など、新エネルギーの普及を図るための情報提供を行います	新規	環境保全課
		次世代エネルギーパーク構成施設見学会を開催します エコサクセンター設置太陽光発電設備運用状況の常設展示を実施します	継続	産業振興課
		ポスター、チラシを活用して情報提供を行います	継続	総合政策課
	公共施設への太陽光発電など新エネルギーの導入を進めます	【再掲】 全熱交換器を採用します 省エネ照明器具を採用します 太陽光発電設備を設置します	継続	建築住宅課
		なし (費用対効果を検証し、設置可能な場所について抽出します)	その他	企画総務部 総務課
		なし (今後策定する公園施設長寿化計画をふまえ、大型公園に環境学習施設としてのシンボリックな設置を進めます)	その他	都市計画・公園課
		太陽光発電設備を導入します	継続	土木建設課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されなかった事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針3 循環型社会の実現

1. リサイクルの推進と廃棄物対策 : 3Rを心がけ、無駄のないまちをめざします

事業数	18	継続事業	17
		新規事業	1
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
3Rを進めます	「大牟田市ごみ処理基本計画」を進めます	一般廃棄物処理実施計画に基づき、ごみの減量化を啓発します 【全体計画】 平成26年度における、一人一日あたりの家庭系燃えるごみの目標排出量 573グラム	継続	環境企画課
	ごみの減量や分別など、3Rの指導・啓発を進めます	生ごみ堆肥化説明会を実施します ごみ減量等に係る講座を開催します 環境フェア、環境講座を開催します 生ごみ堆肥化処理機材等購入費補助事業を実施します	継続	環境企画課
		ごみ・リサイクルカレンダーを発行します(3月、市内全世帯) 広報おおむた等により啓発します 小学4年生向け副読本「清掃とわたしたちの生活」を発行します 出前講座や地域の学習会へ出向き、ごみ・資源物の排出方法等について指導します(年間)	継続	環境業務課
	資源物の集団回収を進めます	【再掲】 ごみ・リサイクルカレンダーを発行します(3月、市内全世帯) 広報おおむた等により啓発します 小学4年生向け副読本「清掃とわたしたちの生活」を発行します 出前講座や地域の学習会へ出向き、ごみ・資源物の排出方法等について指導します(年間)	継続	環境業務課
	グリーン購入の推進などにより、環境への負荷が少ない製品の普及啓発を進めます	職員研修等を通してグリーン購入について、職員に周知を図ります	新規	環境保全課
		国の環境物品等の特定調達品目の見直しに合わせ、本市の単価契約物品を見直します	継続	契約検査室
	環境・リサイクル関連企業の誘致を進めます	企業誘致アンケート調査を実施します 企業訪問を実施します エコテク/2012へブース出展します	継続	産業振興課
	環境・リサイクル技術の研究開発を支援します	【再掲】 貸研究室及び企業化支援施設用地を賃貸し、研究開発を支援します	継続	産業振興課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針3 循環型社会の実現

1. リサイクルの推進と廃棄物対策 : 3Rを心がけ、無駄のないまちをめざします (つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
廃棄物の適正処理を進めます	産業廃棄物適正処理の監視・指導を進めます	下記事業者へ立入検査を実施し、指導します ・産業廃棄物処理業者・施設設置者 ・建設工事元請業者 ・PCB廃棄物保管事業者 産業廃棄物処理業者・排出事業者に対する講習会を開催します 不法投棄防止パトロールを実施します	継続	廃棄物対策課
	野焼きなど屋外焼却の指導・啓発を進めます	農業協同組合、漁業協同組合など生産者団体をとおして農家、漁家へ啓発します	継続	農林水産課
		野外焼却の通報があった場合、やめるよう指導します 広報おおむたにより啓発します	継続	廃棄物対策課
	公共工事における建設資材や廃材のリサイクルを進めます	建設廃材の適正な分別・リサイクルを推進するとともに、再生品を積極的に活用します	継続	上水道建設課
			継続	下水道建設課
			継続	建築住宅課
			継続	都市計画・公園課
			継続	土木建設課
			継続	農林水産課
		本市が発注する工事における建設廃棄物の適正な処理について、検査時に、関係書類や写真等により確認し、指導します	継続	契約検査室

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針4 自然共生社会の実現

1. 緑地・里山の保全 : 緑を守り、つくり、共に生きる、みどりあふれるまちをめざします

事業数	13	継続事業	11
		新規事業	1
		その他	1

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
里地里山を保全します	農地と森林の保全を図り、自然と調和した農林業を進めます	森林保全のためのボランティア活動助成事業などの情報提供を行います	継続	農林水産課
	パンフレットの作成など、里地里山について啓発を進めます	環境副読本「環境たんけんの旅」を作成、配布するとともに、ホームページで公表します 「大牟田の自然」を配布するとともに、ホームページで公表します	継続	環境保全課
地域の緑化を進めます	公園など、公共スペースの緑化に努めます	今年度に整備する公園について、生活環境の向上を図る為、樹木を植栽します ・千代町公園整備 ・天領公園整備	継続	都市計画・公園課
	市民・市民団体・事業者と協働して、緑化活動を進めます	緑のカーテンコンテストを実施します	新規	環境保全課
		テクノパーク、エコタウン等への進出企業に対して、緑化率の遵守を要請するとともに、企業の自主的な緑化に向けた取り組みも推進します	継続	産業振興課
		公園愛護会制度などの緑化制度について周知を図ります 人生記念植樹を実施します	継続	都市計画・公園課
		緑の募金をとおして緑化活動を啓発します	継続	農林水産課
	保存住・保存林を指定し、良好な緑地を保全します	条例に基づき、保存樹、保存樹林の指定を推進します	継続	都市計画・公園課
開発行為における緑地の確保や整備について指導・啓発を進めます	低未利用地の民間開発に対し公園・緑地の確保及び整備について指導します	継続	都市計画・公園課	

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針4 自然共生社会の実現

1. 緑地・里山の保全 : 緑を守り、つくり、共に生きる、みどりあふれるまちをめざします(つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
緑とのふれあいを大切にします	里地里山など、緑地を活用した自然観察会などの体験活動を進めます	各学校の実態に応じ、生活科や総合的な学習の時間、野外体験活動等で取り組みます	継続	学校教育課指導室
		なし (本年度は、水辺の自然観察会を実施します)	その他	環境保全課
		子どもの環境関連講座を実施します(6月～9月) ・リフレスおおむた周辺の無農薬農家に協力してもらい、作物の栽培から収穫、そして調理摂取までを経験し農作業の大切さを学びとともに、農業と自然(環境)との関わりを理解してもらう。 ・里山の自然体験学習 ・自然観察を中心とした体験講座	継続	生涯学習課
	水と緑の環境フェアなど、緑地環境の保全について啓発を進めます	緑化に関するイベント等を行い市民の緑化意識の高揚を図ります 条例に基づき民有地における緑地の確保を図ります	継続	都市計画・公園課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針4 自然共生社会の実現

2. 水辺の保全 : うるおい豊かな水辺があるまちをめざします

事業数	12	継続事業	11
		新規事業	1
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
良好な水辺環境を保全します	親水護岸など、環境に配慮した河川、水路等の整備を進めます	河川工事並びに水路工事において環境に配慮した整備を実施します [全体計画] ・全河川全延長のうち約1割で多自然型川づくりを実施	継続	土木建設課
		農業用施設の整備に当たっては、自然法面等の施工により、農村環境や景観の保全を図ります	継続	農林水産課
	市民・市民団体・事業者と協働して、河川敷など水辺の美化を進めます	ボランティア清掃袋を配布します 地域清掃活動等で排出されるごみの収集及び処理を実施します	継続	環境業務課
		「堂面川クリーンアップ大作戦」へ参加し、協力します	継続	環境保全課
		快適な生活環境を保全するため、市民ボランティアの協力等も含め、河川や水路の清掃(しゅんせつや除草)を実施します	継続	土木管理課
	人工島や干潟・塩性湿地などの生態系に配慮し、有明海の保全に努めます	自然環境調査研究会において、塩性湿地・干潟の調査を実施し、調査結果をホームページで公表します	新規	環境保全課
干潟の改善を図るため、覆砂事業の促進を図ります		継続	農林水産課	
水辺とのふれあいを大切にします	河川敷や塩性湿地など、水辺の自然観察会などの体験活動を進めます	各学校の実態に応じ、生活科や総合的な学習の時間等で取り組みます	継続	学校教育課指導室
		「集まれ！親子わくわく環境講座」を実施します 出前講座「川にすむ小さな生きものから水質を調べよう」を実施します	継続	環境保全課
		カヌーふれあい事業を実施します(6月、9月) ・自然を楽しもう！カヌーデー ・諏訪川カヌー探検隊 子どもの環境関連講座を実施します(6月～9月) ・海の清掃活動 ・水辺の生き物観察	継続	生涯学習課
	周辺自治体等と連携して、水辺の環境保全について啓発を進めます	関川・諏訪川流域会議主催の生物教室を実施します	継続	環境保全課
		水源河川の水源涵養林保全事業に協力します	継続	企業局 経営企画課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針4 自然共生社会の実現

3.生態系の保全 : 人と自然が共生するまちまちをめざします

事業数	10	継続事業	9
		新規事業	1
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
動植物の生息・生育状況の把握を進めます	地域に生息・生育する動植物の把握を進めます	【再掲】 自然環境調査研究会において、塩性湿地・干潟の調査を実施し、調査結果をホームページで公表します	継続	環境保全課
	パンフレットの作成など、地域の動植物について啓発を進めます	【再掲】 環境副読本「環境たんけんの旅」を作成、配布するとともに、ホームページで公表します 「大牟田の自然」を配布するとともに、ホームページで公表します	継続	環境保全課
貴重な動植物の生息・生育環境を保全します	開発行為における環境配慮について指導・啓発を進めます	法及び県条例等に基づく開発行為届出に対して、事前協議を行うとともに必要に応じて意見書を提出します	継続	環境保全課
	自然生態園など、ピオトープの適正管理を進めます	観察池等を有する学校は、適正管理を図り、生活科や理科の学習で活用推進します	継続	学校教育課指導室
		自然性の高いため池の保全を図ります	継続	都市計画・公園課
	人工島や干潟・塩性湿地などの生態系に配慮し、有明海の保全に努めます	【再掲】 自然環境調査研究会において、塩性湿地・干潟の調査を実施し、調査結果をホームページで公表します	継続	環境保全課
【再掲】 干潟の改善を図るため、覆砂事業の促進を図ります		継続	農林水産課	
生物多様性を保全します	生物多様性について啓発を進めます	自然環境調査報告書を作成し、関係機関、部署等へ配布するとともに、ホームページで公表します	新規	環境保全課
	地域固有の動植物や希少野生生物及び外来生物について情報収集と提供を進めます	【再掲】 自然環境調査研究会において、塩性湿地・干潟の調査を実施し、調査結果をホームページで公表します	継続	環境保全課
	県や近隣市町と連携し、侵略的外来生物対策を進めます	ポスター・チラシにて特定外来生物「オオキンケイギク」対策を啓発します	継続	環境保全課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針5 みんなで創る環境都市の実現

1. 景観の保全 : 魅力ある景観のまちをめざします

事業数	15	継続事業	15
		新規事業	0
		その他	0

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
景観を活かしたまち並みづくりを進めます	「大牟田市景観計画(仮称)」を策定し、良好な景観の保全と形成を進めます	本市の良好な景観形成を実現するため、地域の景観特性や課題を踏まえ、景観形成の考え方、ルール、景観形成の推進施策を定めた景観計画及び景観条例を策定します 【全体計画】 平成23年度から平成24年度の2ヶ年間で、市内における良好な景観形成を総合的かつ計画的に推進するため、景観法に基づく景観計画及び景観条例を策定	継続	都市計画・公園課
	空き地や空き家・空き店舗などの適正管理について普及啓発を進めます	老朽危険家屋等除却促進事業を実施します ・補助金交付件数 13件	継続	建築指導課
		商店街における環境美化運動を推進します 空き店舗の利活用を推進し景観の障害を防止します	継続	商業観光課
	電線類の地中化や公共施設における花壇の手入れなど、まちの景観向上を進めます	一般国道208号八江地区電線共同溝事業に関する調査設計、本体工事を実施します 一般国道208号大牟田地区電線共同溝事業に関する調査設計を実施します 【全体計画】 一般国道208号八江地区電線共同溝事業 ・平成27年度供用予定	継続	国県道路対策室
		5月、11月に庁舎前広場のプランターに花の植え替えを実施します 定期的に昼休みに庁舎前広場の植え込み内の草取りを実施し、まちの景観向上を図ります	継続	企画総務部 総務課
	放置自転車・違法駐車対策等の普及啓発を進めます	放置自転車等の啓発、指導及び、撤去を行い、大牟田駅周辺の交通環境の向上を図ります 四季の交通安全運動にあわせて啓発事業を行い市民の安全で快適な生活環境の向上を図ります	継続	安心安全課
	光害対策の啓発を進めます	大牟田文化会館、リフレスおおむたと連携して行う星空観察会において、光害について啓発します	継続	環境保全課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまで実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針5 みんなで創る環境都市の実現

1. 景観の保全 : 魅力ある景観のまちをめざします (つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
まちの美化活動を進めます	ポイ捨てや違法広告物を防止するなど、美化活動の普及啓発を進めます	ごみ散乱防止協議会を開催します クリーンキャンペーンを開催します 広報おおむたにより啓発します ボランティア清掃袋を配布します	継続	環境業務課
		指導啓発します	継続	環境業務課
	市民・市民団体・事業者と協働して、まちの美化を進めます	【再掲】 商店街における環境美化運動を推進します 空き店舗の利活用を推進し景観の阻害を防止します	継続	商業観光課
		【再掲】 公園愛護会制度などの緑化制度について周知を図ります 人生記念植樹を実施します	継続	都市計画・公園課
		公共用地、企業用地の除草計画策定指導により計画的な管理を促進します 苦情対応により空き地等の適正管理を指導します 草刈機の貸し出しを実施します 広報おおむたにより啓発します	継続	廃棄物対策課
	市民・市民団体・事業者と協働して、河川敷など水辺の美化を進めます	【再掲】 ボランティア清掃袋を配布します 地域清掃活動等で排出されるごみの収集及び処理を実施します	継続	環境業務課
		【再掲】 「堂面川クリーンアップ大作戦」へ参加し、協力します	継続	環境保全課
		快適な生活環境を保全するため、市民ボランティアの協力等も含め、河川や水路の清掃(しゅんせつや除草)を実施します 街路樹のせん定、消毒、除草など適切な維持管理を実施します	継続	土木管理課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されなかった事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針5 みんなで創る環境都市の実現

事業数	5	継続事業	5
		新規事業	0
		その他	0

2. 歴史・文化遺産の保護 : 先人が積み重ねてきた歴史・文化の薫るまちをめざします

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
歴史・文化的資源の保護と継承を進めます	歴史・文化的価値の高い地域資源について、啓発を進めます 市民・市民団体・事業者と協働し、文化財の保護・保全を進めます 地域の伝統芸能や伝統行事の継承と保全を進めます	観光資源となり得る歴史・文化財の地域資源について、積極的に情報提供を行います	継続	商業観光課
		企画展、ミニ企画展を実施します フクオカ・サイエンスマンス事業へ協力します クリーンコールデーの取組みを実施します	継続	石炭産業科学館
		文化財説明板を1枚更新します	継続	文化・スポーツ課
		助成事業に関する情報収集や団体へ情報提供を行います	継続	文化・スポーツ課
		ぜんでこ踊り保存会に対し、活動を支援するため補助金を交付します 各種情報提供を行います	継続	文化・スポーツ課

基本方針5 みんなで創る環境都市の実現

事業数	16	継続事業	15
		新規事業	0
		その他	1

3. 環境保全活動の輪づくり : 環境パートナーシップの輪が広がるまちをめざします

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
地域の環境について学びを進めます	学校教育や社会教育において、環境学習を進めます	総合的な学習の時間を中心に、地域の環境素材を題材にします	継続	学校教育課指導室
		エコサクセンターにおいて環境・リサイクルについて常設展示を実施します エコタウンフェア、親子わくわく環境講座などの資源循環型社会推進事業を実施します	継続	産業振興課
		環境関連講座を実施します	継続	生涯学習課
		【再掲】 企画展、ミニ企画展を実施します フクオカ・サイエンスマンス事業へ協力します クリーンコールデーの取組みを実施します	継続	石炭産業科学館

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。
備考欄中「継続」とは、これまで実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。

基本方針5 みんなで創る環境都市の実現

3. 環境保全活動の輪づくり : 環境パートナーシップの輪が広がるまちをめざします (つづき)

施策の柱	施策の内容	平成24年度事業計画	備考	担当課
地域の環境について学びを進めます	地域の環境や環境保全活動について情報を収集し、広く提供していきます	広報おおむたやホームページで環境情報を提供します 広報おおむた等で環境活動団体などの活動を紹介します	継続	環境保全課
	市民・市民団体・事業者と協働して、大牟田の環境について学び、ふれあう機会を創出します	環境活動団体と連携して「集まれ！親子わくわく環境講座」を実施します 地元の環境活動団体と連携してホテルの観察会を実施します 大牟田文化会館、リフレスおおむたと連携して星空観察会を実施します	継続	環境保全課
		【再掲】 カヌーふれあい事業を実施します 環境関連講座を実施します	継続	生涯学習課
地域の環境の担い手作りを進めます	教育機関等と連携し、環境保全の中心となる人材の育成を進めます	各学校の実情に応じて、実施します	継続	学校教育課指導室
	機器や環境教育資材の貸し出しなど、市民等の環境学習を支援します	環境学習機器等を貸与します 出前講座を実施します	継続	環境保全課
		環境教育ビデオ等を貸与します	継続	産業振興課
地域の環境保全に向け協働できる仕組みづくりを進めます	市民・環境活動団体・事業者・行政等が協働できる仕組みづくり(環境ネットワークの形成)を進めます	広報おおむた及びホームページ等を活用し、環境活動団体を把握します 把握団体の状況について、個別聞き取り調査を実施します	継続	環境保全課
	環境ネットワークを活用した環境保全活動に取り組みます	なし (本年度は、環境活動団体の状況把握を行い、環境ネットワークの形成を進めます)	その他	環境保全課
	事業者と環境保全協定の締結を進めます	市内に立地・進出する事業者と協議を行い、市民が安心できる環境の保全を図ります	継続	環境保全課
	環境活動団体の結成や環境保全活動を支援します	【再掲】 広報おおむた等で環境活動団体などの活動を紹介します	継続	環境保全課
	友好・姉妹都市と連携して、環境改善事業を進めます	JICA国際協力機構が支援する「草の根技術交流事業」を活用した大牟田市大同市環境技術交流事業により、大同市の環境改善を図ります 自治体国際化協会の自治体国際協力促進事業(モデル事業)を活用した植林事業を大同市で実施し、同市の緑化促進による環境向上を図ります	継続	総合政策課

施策の内容に沿った事業は10年間の計画期間で展開されることから、今年度の事業計画はないことがあります。

備考欄中「継続」とは、これまでも実施されたことがある事業、「新規」とは今まで実施されたことがない事業、「その他」とは今年度の事業計画がない事業をさします。